

脱原発・再エネ推進アクション

学習会のアーカイブ動画を視聴し、
脱原発・再エネ100%の社会に向けて学びましょう！

第7次エネルギー基本計画の問題点と脱原発

～エネルギー危機をどう解決するか～

国際情勢の緊迫化や気候危機の深刻化の中で、エネルギー政策は私たちの暮らしと未来に直結しています。

この学習会では、第7次エネルギー基本計画の問題点や原発・火力政策の課題を学び、再エネ100%社会に向けた道筋を考えます。

学習のポイント

1 エネルギー危機の原因と日本の弱点を学ぶ

- ・中東情勢とホルムズ海峡のリスク
- ・エネルギー自給率の低さと化石燃料依存の問題
- ・供給危機・価格危機への適切な対応とは？



2 第7次エネルギー基本計画と高市政権の問題点を考える

- ・原発の「最大限活用」への転換
- ・原発・火力に新たな支援と国民負担の増大
- ・市民・国民参加の視点の欠如



3 再エネ100%社会に向けた道筋を描く

- ・再エネ拡大の可能性とメリット
- ・ドイツや欧州の危機対応に学ぶ
- ・地域から始める再エネと脱炭素の未来



講師

大島 堅一 さん

龍谷大学 政策学部 教授

エネルギー政策、気候変動政策が専門。
脱原発・再生可能エネルギーの推進に向けて、
市民・地域の取り組みを支援している。



学習内容 (アーカイブ動画の構成)

1. エネルギー危機は何故起きたか
2. なぜ危機に対応できないのか
3. 電力供給と原子力の現状
4. 国民負担で進む原子力・火力の維持
5. 原子力発電の負の遺産
6. 再エネ100%社会に向けてまとめ



日付 10/8(木)

時間 10:30～12:30 (生活クラブ本部)
19:00～20:30 オンライン (Zoom)

参加費 無料



お申し込みはQRコードから！



左のQRコードを読み取り、
申込フォームに必要事項を
ご入力ください。

〓お申込みをお待ちしています！〓

お問い合わせ

生活クラブ北海道 組織課 佐藤 ☎ 011-887-8891

主催 生活クラブサステナブル委員会